

概要版

みんなが輝<sup>き</sup>らめく  
豊かな なかじまむら

中島村第6次総合振興計画



中島村

2023年～2032年



## 村長あいさつ

中島村では、2013年度より『みんなが主役 笑顔あふれる 美しきなかじま』を将来像とする中島村第5次総合振興計画を基に村民の皆様と共に村づくりを進めてきました。

この間、東日本大震災とそれに伴う東京電力福島第一原子力発電所事故による放射線被害や風評被害からの復旧・復興に取り組んできました。最近では、2019年台風19号による災害や世界を脅かす新型コロナウイルス感染症感染拡大やロシアによるウクライナ侵攻等が影響した物価高騰など、今まで体験したことのない状況に、迅速に対応してきました。

このような中、子育て支援として、給食センター新築と保育所・幼稚園保育料の無料化や幼稚園、小・中学校の給食費無料化を実施してまいりました。また高齢者をはじめとする村民の健康づくりのため、健康づくり交流センター輝らフィットを建設するなど、第5次計画の実現に向け取り組んでまいりました。

この度策定した中島村第6次総合振興計画は、2023年度から2032年度までの10年間を計画期間とし、これまでの課題への取組と、これからの社会・経済情勢の変化に対応できる村づくりを、村民の皆様と共に取り組む指針を策定したものです。

健全財政を堅持しつつ、持続可能な村政を意識し、小さい村ならではの長所を活かした、国際理解教育等を通じた人づくりなど、いきいきと生きられる村づくりを目指し、『みんなが輝らめく 豊かな なかじまむら』を将来像に位置づけ中島村に住んで良かったと思われるよう、計画実現に取り組んでまいります。

結びに、本計画策定にあたり、ご尽力いただきました総合開発審議会の皆様、福島大学農学群食農学類 原田英美准教授、貴重なご意見をいただきました関係各位、村民の皆様には厚くお礼申し上げます。

2023年3月

中島村長 加藤 幸一

# 計画策定にあたって

## 1 策定の目的

村は1982年に総合振興計画を策定し、10年毎に時代の流れを反映した施策に取り組んできました。第5次総合振興計画（以下、「前計画」）は2013年度から2022年度までを期間とし、「みんなが主役 笑顔あふれる 美しきなかじま」を目指すべき将来像として取り組んできました。

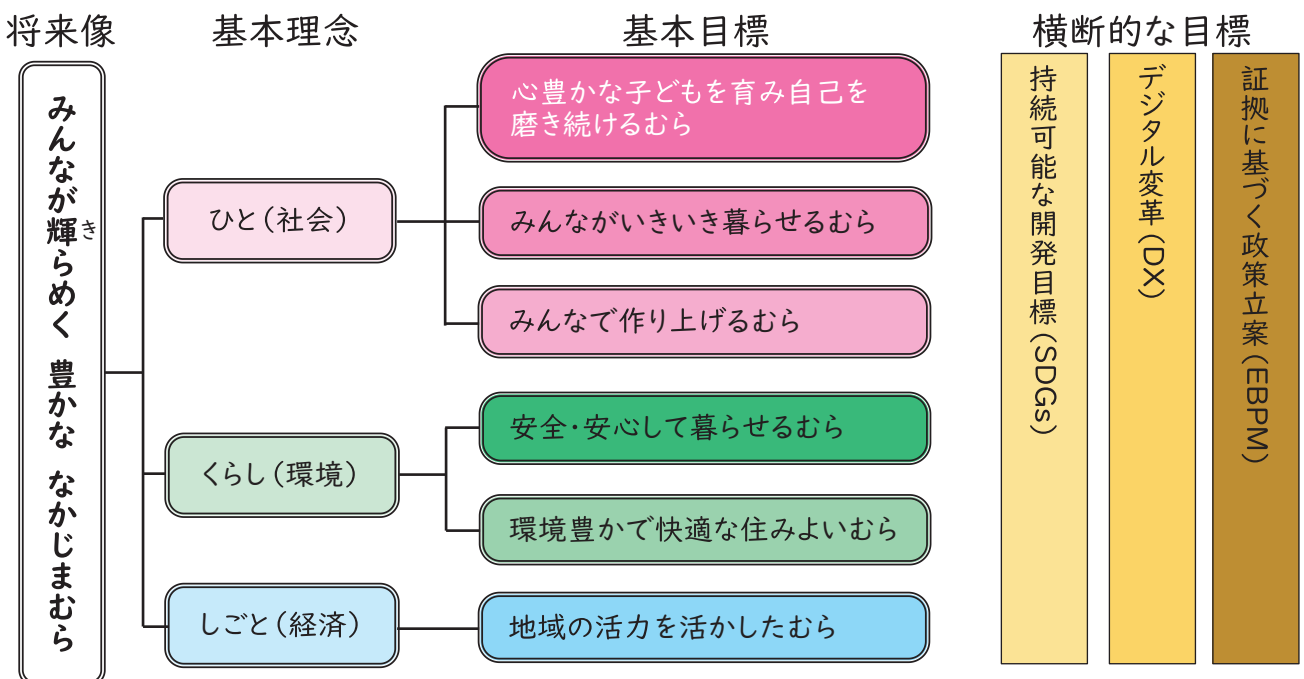
これまでの10年間で、私たちの生活は大きく変化してきました。特に近年の新型コロナウイルス感染症の感染拡大によるマスク着用など新しい生活様式の導入・オンライン授業やオンライン会議の普及、ロシアのウクライナ侵攻による食料品をはじめとする多くの物価高騰など、その影響は本村にも及んでいます。また、前計画でも課題となっていた少子高齢化の進行、2019年台風19号のような災害への対応、村の基幹産業である農家の減少などは引き続き大きな課題となっています。

第6次総合振興計画（以下、「本計画」）では、これからの社会・経済情勢の変化に対応できる村づくりを目指し、村民の皆様と一緒に取り組みながら、2023年度から2032年度までの10年間の目指すべき指針を示すものです。

## 2 位置づけ

本計画は村の最上位計画となり、村の行動指針の指標となる計画です。2023年度からの10年間の村の目指すべき姿を示し、その目標に向かって村民の皆様とともによりよい村づくりを目指します。

## 基本構想



「みんなが輝<sup>き</sup>らめく 豊かな なかじまむら」を村の将来像として掲げ、その下に3つの基本理念、6つの基本目標を定めました。この基本目標に基づいて今後10年間で目標を達成するための施策を定めています。

## 基本目標1 心豊かな子どもを育み自己を磨き続けるむら

### 目指すべき姿

子育てしやすい村を目指し、幼稚園から中学校までの給食費無償化の継続や特色ある教育活動の充実を図ります。さらに、一時預かり保育や預かり保育、児童クラブ等子育て世帯が働きやすい環境づくりに努めます。また、人生100年時代といわれる中で、自己を磨き続けるために果たす生涯学習の役割はますます重要となってくることが予想されます。文化財保護や生涯学習事業の充実を図り、生涯学べる環境を整備します。

#### 分野：子育て

##### 施策1 子育て支援の推進

子育て世帯の孤立を防ぐため、妊娠中から乳幼児期の育児に関する相談に対応し、細やかな相談支援を行います。

##### 施策2 子育て家庭の負担軽減

物価高騰などの影響を受ける子育て世帯への支援を行い、子育てしやすい環境の整備を進めます。

##### 施策3 保育所の充実

村全体で子どもを育むため、幼稚園・児童館との連携を強化します。さらに、保育所で子育てに関する情報共有の場を提供します。

#### 分野：教育

##### 施策4 教育活動の充実・支援

今後の村を担う人づくりのため、ふるさと「中島村」を再認識するためのふるさと学習を推進します。また、ICTを活用した教育活動の推進、校外学習や体験学習の支援を行っていきます。

##### 施策5 国際理解教育の推進

マレーシアへの修学旅行を再開するほか、ブリティッシュヒルズでの研修、外国語指導助手の増員、英語検定受験の補助等を行い、国際理解教育を推進します。

##### 施策6 安全・安心な学校施設の整備と教育環境の充実

大規模改修等も考慮しながら各学校施設の改善・改修を図り、教育施設の安全管理に努めます。

##### 施策7 幼児教育の充実

タブレットやテレビモニターを活用した保育活動を進めていくほか、地域の資源や人材等を活用すると共に園外での体験等を通じて、心豊かな子どもの育成に努めます。

## 分野：児童館

### 施策8 子どもの健全育成を目指す児童館運営の充実

「放課後児童クラブの充実」、「子育て支援・体験交流活動の充実」、「学習支援の充実」の3つの柱に引き続き取り組み、子ども達が興味関心を持って参加できる事業を検討していきます。

## 分野：生涯学習

### 施策9 自己を磨き続ける生涯学習活動の推進

学ぶ楽しさや生きがいの持てる生涯学習活動への参加を通じて、村民の心豊かに生きる力の育成を目指します。

### 施策10 生涯学習環境の整備・充実

全ての人が生きがいを持ち、生涯に渡って自己を磨き質の高い学びを続け、身近な場所で学習や運動・文化活動に親しめるよう施設の整備に努めます。

### 施策11 文化財保護と伝統文化の継承

文化財を適正に保護し、活用していくことで地域の人と人のつながり、歴史のつながりを育みます。また、伝統文化が次世代の人々に継承されるよう支援し、歴史ある文化的な村づくりを目指します。

## 分野：スポーツ

### 施策12 生涯にわたるスポーツライフの推進

村民の健康増進と生きがいづくりのため、生涯スポーツに親しむことができるよう環境づくりに努めます。

## 分野：人材育成

### 施策13 人材育成の推進

将来を担う人材を育成する事業を展開し、今後村を支える人材の輩出を目指します。



## 基本目標2 みんながいきいき暮らせるむら

### 目指すべき姿

子どもから高齢者まで、全ての人にとって健康は最も重要なもののひとつです。村民が健康な生活を送ることができるよう、各種健診及び検診の受診勧奨、受診後の保健指導を実施します。さらに、高齢者や障がい者への支援充実や見守りの強化を目指します。

#### 分野：健康づくり

#### 施策14 健康づくりの推進

村民が健康に関心を持ち、自ら健康行動がとれるよう、健康に関する知識の普及啓発に努め、各種健診及び検診の受診率向上を図ります。

#### 分野：高齢者福祉

#### 施策15 豊かなシニアライフ

高齢者が心身ともに健康でいきいきと生きていけるような社会、生きがいをもって生きていける社会の形成を目指します。また、複雑・複合的な事例に対しスムーズな支援を行えるよう関係機関との連携を強化します。

#### 分野：障がい者福祉

#### 施策16 障がい者への支援

障がいのある方の支援を行うため、関係機関と連携し、福祉サービスを利用しやすい環境づくりを目指します。

#### 分野：地域福祉

#### 施策17 見守りの強化・支援

公的支援のみに頼らず、地域全体で地域住民を支えあえる互助の取り組みを進めます。また、要支援者の権利が侵害されないよう、成年後見制度の利用など、必要な支援に結び付ける体制の整備を進めます。



## 基本目標3 みんなで作り上げるむら

### 目指すべき姿

村民みんなが輝くために、村民と行政の距離が近い村を目指します。そのために、行政区への支援を行い、地域に根差したコミュニティの継続を支援します。また、パブリックコメントや行政サービスのデジタル変革（DX）を実施することで、村民が行政に参加しやすい体制づくりを目指します。また、役場においても財政の健全化や男女共同参画に取り組み、よりよい行政サービスの提供に努めます。

#### 分野：地域コミュニティ

##### 施策18 地域コミュニティの活性化

時代のニーズや社会情勢の変化に適応する地域の特性を活かしたコミュニティ活動を支援します。また、行政区加入率が減少傾向にあることから、加入しやすい環境となるよう働きかけます。

#### 分野：行政サービス

##### 施策19 村民の行政参画

村民の村政への参加を促すためパブリックコメントの積極的な活用を推進し、村民と協働するむらづくりを目指します。

##### 施策20 行政サービスのDX

村民のニーズに沿った行政サービスの提供を行うため、村のDXに関する基本方針を定めます。その方針に基づき、全ての村民にとって豊かな生活の実現を目指します。

##### 施策21 職員の人材育成

職員の人材育成を図り、村民への対応や行政サービスの充実を目指します。

#### 分野：財政

##### 施策22 健全な財政の維持

納税者が納税しやすい体制整備やふるさと納税の拡充を図り、自主財源の確保を目指します。また、財政の健全化に努めます。

#### 分野：ジェンダー

##### 施策23 男女共同参画

あらゆる分野で男女が共に参画できるよう、政策・方針決定の場の女性委員（役員）登用を積極的に推進します。

## 基本目標4 安全・安心して暮らせるむら

### 目指すべき姿

過去に被害のあった地震や水害の経験をもとに、避難行動に支援が必要な方への支援の方法やより多くの村民に防災情報を届けることができるよう事業を検討します。さらに、日中の消防体制強化や防犯灯新設などの防犯・交通安全の充実、風評被害の払拭に引き続き取り組みます。さらにアンケートで要望が多かった医療体制の確保に努めます。

#### 分野：防災

##### 施策24 防災体制の充実

災害時の情報発信手段を柔軟に検討し、全世代に情報を届けることができるよう努めます。また、避難行動要支援者を含む全ての人々が安心して避難できる体制作りを行っていきます。さらに、ハザードマップ指定地域や河川について随時対応していきます。

##### 施策25 消防体制の確立

少子化が進む中で消防団員定数の見直しや消防機能を低下させないための具体策を検討していきます。また、日中の人手不足を解消するため、機能別消防団の配備について検討を進めます。

#### 分野：防犯

##### 施策26 防犯・交通安全の充実

これまでの防犯・交通安全事業を継続しつつ、新しい手法や広報を検討し、また、関係機関と連携しながら時代に合った防犯及び交通事故の発生抑制に努めます。

#### 分野：医療体制

##### 施策27 医療体制の確保

身近な存在であるかかりつけ医の定着をはじめ、誰もが安心して医療を受けられるよう地域医療体制を充実させ、多様化するニーズ等を踏まえ、県南地方全体で救急医療体制の充実と医師不足を解消し、安心して暮らせる地域を目指します。

#### 分野：放射線対策

##### 施策28 風評被害払拭

引き続き正確な情報発信を行い、村民に安心を、消費者に風評被害の払拭を図っていきます。また、村の風評被害払拭 PR 事業を実施する団体を支援します。



## 基本目標5 環境豊かで快適な住みよいむら

### 目指すべき姿

生活に不可欠な道路や水道、農業集落排水施設などインフラの維持管理を適正に行い、村民の快適な生活を支えます。さらに、童里夢公園の維持管理や農村公園・地区公園の整備・活用、公営住宅の維持管理、空き家バンクや分譲地販売などにより移住者に選ばれる住みやすい村を目指します。

#### 分野：道路

##### 施策29 道路の整備

幹線道路・歩道の整備を検討し、住みよい村づくりを目指します。また、農道長寿命化事業計画を基に農道の計画的な舗装整備を進めます。

#### 分野：上下水道

##### 施策30 簡易水道施設の維持管理

簡易水道施設や機械の整備及び水道本管を計画的に補修・更新し、経営の健全化及び安定的な水道事業の運営を目指します。また、災害に強い施設・管路の整備を目指します。

##### 施策31 農業集落排水処理施設の維持管理

10年後も生活環境の保全を可能なものとするために、農業集落排水処理施設の維持管理に努めます。

#### 分野：公園

##### 施策32 童里夢公園の整備・活用

今後も来園者に居心地よく安全に利用してもらうため、遊具や公園設備の点検を定期的に行い、計画的な修繕・改修に努めます。

##### 施策33 農村公園及び地区公園の整備

遊具の老朽化が進んでいる公園については、計画的に遊具の撤去を進め、利用者の安全確保に努めます。また、住民の意見等も取り入れながら今後の農村公園及び地区公園のあり方を検討します。

#### 分野：住宅

##### 施策34 住宅環境の整備

地震による家屋被害に対する不安を解消するための木造住宅耐震診断者派遣事業の利用を促進します。また、村営住宅の長寿命化を図り、安全・安心な住居の提供を目指します。

## 分野：公共交通

### 施策35 地域交通体制の充実

今後、少子高齢化が進み、地域交通を支えるデマンド交通の需要の変化が予想されます。利用者のニーズに応じて利用拡大を図るため関係機関と連携し、更なる利用促進を目指します。

## 分野：環境

### 施策36 環境への取り組み

リサイクルの促進、ごみのポイ捨てや不法投棄の注意喚起に努めます。また、生垣整備や記念樹交付など緑化推進につながる事業を継続します。

## 分野：移住・定住

### 施策37 移住・定住の促進

移住を検討している方への村のPRを行い、移住先の一つとして選んでもらえるよう様々な事業を展開します。

### 施策38 移住・定住環境の整備

移住・定住者の受け入れ体制を整備するため、空き家数・所有者情報を管理する空き家バンクを導入し、空き家の減少に努めます。また、原山分譲地の完売を目指します。



## 基本目標6 地域の活力を活かしたむら

### 目指すべき姿

村の基幹産業である農業の新規就農者や後継者への支援を行い、農業の振興を図ります。企業訪問などを通じて企業誘致や既存企業との連携強化に努めます。さらに、商業への支援を行うことで、村内産業の振興を目指します。また、既存の観光資源をさらにPRし、地域の活力を活かしたむらを目指します。

#### 分野：土地利用

##### 施策39 土地の有効利用

国土利用計画・都市計画・農業振興地域整備計画・地域森林計画等を、それぞれ関係法令・計画との整合性を図りながら必要に応じて見直しを検討し、有効的な土地の利用を目指します。

#### 分野：農業

##### 施策40 農業の支援・振興

農家の高齢化と後継者不足が深刻化していることから、後継者及び新規就農者の育成・確保を図ります。また、農地・農家の実情を基に地域計画を作成し地域農業の維持発展に総合的に取り組むほか、耕作放棄地の発生を抑制し、効率的な農地の集約を支援します。

##### 施策41 有害鳥獣への対応

農作物被害を抑制するため、有害鳥獣駆除を継続して行うほか、猟友会等狩猟者の人材育成や被害防止策を検討します。

#### 分野：商工業

##### 施策42 企業誘致と雇用の確保

雇用の創出を図り、地域経済の活性化や若者の流出抑制、定住人口の増加を実現するため、既存企業の事業拡大や企業誘致を推進します。

##### 施策43 商業の支援

特色ある商店の育成や誘致を図り、村内外からの集客を目指し、地域商業の活性化を支援します。

#### 分野：観光

##### 施策44 観光基盤の整備

既存の観光資源の活用と新たな観光地の発掘を進め、また特産品の開発等を行い、県内外に中島村をPRし誘客を図るため、積極的に各種イベントで村の魅力発信を行います。

## 中島村第6次総合振興計画概要版

---

発行 福島県中島村

発行日 2023年4月

編集 中島村役場企画振興課

〒961-0192 福島県西白河郡中島村大字滑津字中島西11-1